

研修報告書

令和 6 年 2 月 29 日

長浜市議会議長 様

長浜市議会議員 大橋延行



私が出席した次の研修の結果について報告します。

記

1. 研修名 令和5年度 恵風会会派視察研修
2. 研修日時 令和 6年 2月 20日(火) ~ 2月 21日(水)
3. 研修場所 衆議院会館・仙台市・双葉町
4. 研修テーマ 「自然災害に対する自治体の防災体制」等について
「勉強カフェ」について
5. 講師 内閣府・消防庁・勉強カフェ・双葉町役場職員及び担当者
6. 調査内容感想等

・研修の目的

防災・減殺対策に関わる国の考え方を理解するため。大規模自然災害・原子力災害など複合災害に見舞われた自治体を訪れ机上の理論ではなく、リアルな原体験をもとにした実態を理解するため。空き家対策等について生かすため

・研修の内容

避難情報に関するガイドラインについて・避難所について・大規模自然災害と原子力災害の複合災害について・防災、減災対策について・災害後の復興について

て・空き家等の活用について

・研修の結果を本市にどのように反映させるか

消防団員削減等長浜市も様々な施策を打ち出しているが、再度長浜市の防災・減殺対策を見直して、机上の理論ではなく、リアルな現実を見つめなおし、新たに対策や対応を抽出し、最悪な状態を想定することが必要であると認識すべきである、市民の方にも自らが自分事として準備と心構えを持っていただくことが大事であり、そのためにも市長をはじめとして市当局及び議員が災害対策の本質を共通認識することが必要である